

令和7年度 理科 授業改善推進プラン

大田区立館山さざなみ小学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・館山の自然環境を生かした身近な事象を取り上げ、体験・活動することで、児童の関心・意欲につながった。
- ・「仮説、実験・観察、結果、まとめ」の流れを定着させることで、科学的な思考・表現を身に付けることにつながってきた。
- ・実験器具などをそろえて、少人数で活動できたことで、器具の取り扱い方などの理解を深めることができた。

(2) 課題

中学年

- ・基礎的な知識の理解が不十分な児童がいる。さらに、短答や記述など自ら回答を記入する問題では目標値を下回ってしまった。授業でのノートへの記述の際に、根拠や原理などを記入することにより、正確に理解できなかった学習事項を定着できるようにしていきたい。

高学年

- ・実験を行っていく上で、数値の変化から科学的な事象を読み取り思考することが苦手な児童がいる。また、記述が目標値を下回っているため、知識の定着を図るとともに、実験の結果から、分かったことをワークシートなどに書いていくことを数多くしていくことと、書いたことを発表し合うことを授業で行って学力の向上を図っていく。

2 大田区学習効果測定の結果分析

(1) 達成率（経年比較）

	令和7年度結果	令和6年度結果	令和5年度結果
第4学年	全体的に目標値を下回っている。		
第5学年	全体的に目標値を下回っている。	全体的に目標値を下回っている。	
第6学年	目標値を下回っているのが約半数ある。「植物の花のつくりと実」では、目標値を上回っているものが多い。	目標値を下回っているのが約半数ある。分類によっては、区目標値を上回ってものがいくつかある。	ほとんどの分類で目標値を上回っている。一部の短答式と記述式の問題では目標値を下回っている。

(2) 分析（観点別）

① 中学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
教科全体として、基礎的な学習が定着していない。全体的に目標値を下回っているものが多い。既習事項が身に付いていない部分に関しては、繰り返して確認を行っていく。	「ホウセンカとヒマワリの体のつくりと育つ順序を比較できる。」では、目標値を上回っている。それ以外の問題では、目標値をすべて下回っている。	与えられた課題に対して意欲的に取り組むことができる。ただ、自ら進んで課題を考えて解決しようとすることは乏しい傾向がある。

② 高学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
基礎的な知識を理解している児童とそうでない児童がおり、目標値を下回ってしまっている。復習を重ねることにより、正確に理解できなかった学習事項を確かなものに定着させていく。	実験を行っていく上で、数値の変化から科学的な事象を読み取り思考することが苦手な児童がいる。また、記述式の回答を苦手になっている児童がいる。	実験や観察を意欲的に取り組もうとする態度は伝わってくる。興味があることには、意欲的に取り組むことができる児童も多い。

3 授業改善のポイント（観点別）

（1）中学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・実験器具の使い方や名称、操作の仕方を実験ごとに確認するとともに、既習事項についても振り返りを行い、基礎基本の定着を図る。 ・自然の生き物の飼育や植物の栽培を継続して行い、以前と比べることなどをして、知識を定着させていく。	・自ら問題を解決させていく上で、「なぜ」という問いを常に発し、学習の方法の型を定着させる。計画の段階でどのような手法を用いれば解決できるのかを自分なりの考えをもつこと大事にしていく。実験の具体的な方法や実験の結果を比較することを行って考える力を高めていく。	・自然観察や科学的実験の時間に意欲がみられるようになってきている。そのことを賞賛し、がんばりを認める。 ・観察したり、実験から分かったりしたことを、図に描いてまとめ、発表し、賞賛し合う場面を多く取り入れ意欲を高めていく。

（2）高学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・教科書の図やイラスト、動画などを用いて視覚的な理解を促し、知識の定着を図っていく。 ・観察や実験の重要なポイントを的確に教え、その上で習熟させる。 ・何を目的とした実験なのかをしっかりと確認させたうえで実験に取り組ませ、実験の様子をイラストや言葉でまとめさせることで理解を深める。	・学習方法の型の「計画」の段階でどのような手法を用いれば解決できるのかを時間をかけて思考するようにして、そのことを共有していく。 ・自分の考え方と友達の考え方を比べることを多く行い、発表を通して、思考・判断力を高めていく。	・身近な事象を取り上げ、学習とつなげるようにする。 ・館山の自然を生かして、関心を高めていくようにする。 ・学習のゴールを確認し、そのために必要なことを自分の意見を言うことや友達の意見を聞きながら授業を進め、良い意見を賞賛して意欲を高めていく。